

中小企業の経営支援に関する取組み

①中小企業の経営支援に関する取組み方針

当金庫では地域に密着した金融機関としての強みを生かし、中小企業の実態を把握、企業の経営課題解決に対する主体的な取組みに対し積極的に支援を行います。また、平成28年9月に金融庁が公表した「金融仲介機能のベンチマーク」をこれらの取組みを客観的に評価する重要な指標と位置付け、その数値を開示し、地域のお客様にご理解いただけるように努めてまいります。支援に当たっては、必要に応じて外部専門家・外部支援機関等と連携し企業の実態に合った支援を適切に行うように取り組んでいます。

なお、以下の表で「金融仲介機能のベンチマーク」に該当するものは **ベンチマーク** と表示しております。

②中小企業の経営支援に関する態勢整備・取組みの状況

全取引先数と地域の取引先数の推移、及び、地域企業数との比較(先数単体ベース) **ベンチマーク**

(単位:先)

	令和4年3月期				令和5年3月期			
	地元(福岡県)		地元外(福岡県外)		地元(福岡県)		地元外(福岡県外)	
	北九州市	北九州市以外	大分県・山口県	その他	北九州市	北九州市以外	大分県・山口県	その他
全 取 引 先 数	9,303				9,517			
地 域 別 の 取 引 先 数 の 推 移	9,218		85		9,425		92	
	6,290	2,928	36	49	6,350	3,075	36	56

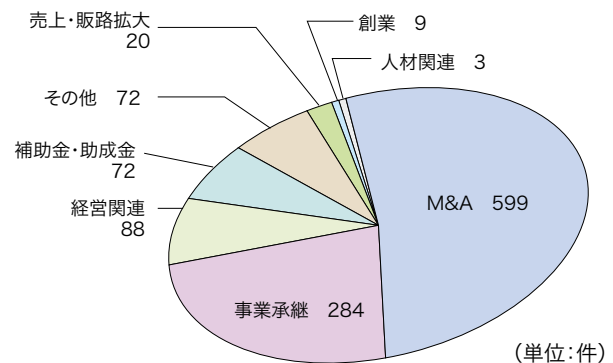
令和4年度 支援課題別集計

中小企業からの経営相談は営業店と本部が連携して行います。また、高度専門的な課題の場合は、福岡県よろず支援拠点・北九州市中小企業支援センター等との連携により課題解決のお手伝いを致しました。

支 援 課 題	先 数	
	件 数	構成比
M & A	599	52.2%
事 業 承 継	284	24.8%
経 営 関 連	88	7.7%
補 助 金 ・ 助 成 金	72	6.3%
そ の 他	72	6.3%
売 上 ・ 販 路 拡 大	20	1.7%
創 業	9	0.8%
人 材 関 連	3	0.3%
合 計	1,147	100.0%

※M&Aには譲受・譲渡の両方相談を含む。

令和4年度経営相談 支援課題別 先数



(単位:件)

●創業・新規事業開拓の支援

●当金庫が関与した創業件数 **ベンチマーク**

	令和4年3月期	令和5年3月期
創 業 関 与 件 数	86件	91件

●創業支援先数 **ベンチマーク**

	令和4年3月期	令和5年3月期
①創業計画の策定支援	3先	9先
②創業期の取引先への融資(保証協会)	83先	82先

■ ひびしん女性創業塾

当金庫では、地元の創業・起業を目指すやる気のある女性を応援するため、「ひびしん女性創業塾」（以下「本創業塾」という。）を継続的に開催しています。本創業塾の特徴は、単なる学びの場で終わらないように、受講後のフォローにも注力し、修了生と一緒に創業に向けて事業プランを考え、事業に必要な資金のお手伝いをするなど



金融機関だからこそ可能な創業支援を実現させ、受講生の想いを創業という形に変えられるように努めています。

第14回目となる「ひびしん女性創業塾」（令和4年10月から12月の4日間コース）では、11名の方に受講いただき、最終的に2名の方が創業されました。尚、全14回の累計受講者は393名、創業者82名となっています。

● 女性創業塾受講生の創業状況（令和5年4月30日現在）

（単位：名）

	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期	10期	11期	12期	13期	14期	1～14期計
受講者(a)	42	35	39	28	30	36	32	25	30	28	21	18	18	11	393
受講時点で既に創業済み(b)	6	2	6	2	3	7	5	4	6	4	2	6	5	2	60
受講後創業(c)	10	8	9	6	6	7	6	3	9	2	10	3	1	2	82
創業率(c/(a-b)×100)	27.8%	24.2%	27.3%	23.1%	22.2%	24.1%	22.2%	14.3%	37.5%	8.3%	52.6%	25.0%	7.7%	22.2%	24.6%

● 成長・成熟段階における支援

● 販路開拓支援を行った先数 **ベンチマーク**

		令和4年3月期	令和5年3月期
販路開拓支援を行った先数	地 元	28件	20件
	地 元 外	8件	7件
	海 外	2件	2件

■ 自販機活用による販路拡大支援

コロナ禍による取引先企業の売上減少、テイクアウト需要への対応策として、富士電機株式会社と連携し、自販機を活用した販路拡大支援を行っています。自販機の活用により、取引先においては非対面取引での新規顧客獲得や販売チャネル拡大による売上増加、コストを抑えた事業拡大（転換）、人件費削減、自販機への社名ラッピングによる宣伝効果などが期待できます。



●事業承継・経営改善・事業再生・業種転換等の支援

事業承継・経営改善・事業再生・業種転換等の支援業務には中小企業基盤整備機構、福岡県信用保証協会、北九州産業学術推進機構等の外部支援機関との連携強化に努め、実効性の高い支援の実現を目指して取り組んでいます。

●事業承継等の支援への取り組み **ベンチマーク**

	令和4年3月期	令和5年3月期
M & A 支援先数 (相談・情報件数含む)	535先	599先
事業承継支援先数 (相談・情報件数含む)	281先	284先

●外部と連携した本業支援 **ベンチマーク**

	令和4年3月期	令和5年3月期
外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数	102先	68先
取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活用を支援した先数	9先	10先

●金融機関が貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況 **ベンチマーク**

			令和4年3月期		令和5年3月期	
中小企業の条件変更先に係る経営改善計画の進捗状況	条件変更総数	好調先	478先	30先	488先	21先
		順調先		49先		39先
		不調先		399先		428先

■事業承継支援に向けた取り組み

経営者の高齢化と後継者不在による廃業が進んでおり、今後さらなる企業数低下・雇用喪失が危惧されております。そのような環境のもと、アフターコロナにおける「会社の今後」を考えるきっかけ作りや更なる成長・発展を実現させるため、日本政策金融公庫・株式会社日本M&Aセンター等の外部支援機関と連携し、様々なソリューションを提供しております。

■大学生と連携した取り組み

当金庫グループ(当金庫及び、ひびしんキャピタル株式会社)にて、当金庫取引先(葬祭業)の経営課題解決を目的とした課題解決型ビジネスプラン発表会を企画・実施しました。

本会は、経営環境の変化に伴い「利用頻度の減った大斎場の有効活用」という同社が抱える経営課題の解決を図るため、北九州市立大学経済学部の大学生が解決案を検討し、その結果を発表したものです。

発表においては、大学生がその柔軟な発想力を活かしたアイデアを提案、審査員からの質問に対しても真摯に対応、当金庫取引先の代表者からは感謝の言葉をいただき、盛況のうちに終了いたしました。



③ 多様な顧客ニーズに応えるための取組み

当金庫では中期経営計画に掲げた人材育成強化のため職員向けに様々な研修を実施しています。地域社会に愛され、地域に貢献出来る人材となるべく、日々研鑽に励んでいます。新入職員については配属前に、2カ月間の徹底した研修を受講します。

● 取引先の本業支援に関連する研修等の実施数、研修等への参加者数、資格取得者数 **ベンチマーク**

		令和4年3月期	令和5年3月期
取引先の本業支援に関連する研修等の実施数、研修等への参加者数、資格取得者数	研修実施回数	15回	12回
	参加者数	176名	181名
	資格取得者数	3名	9名

● 新入職員の金融スキル向上研修



● 職員のソリューション営業能力強化

当金庫は、課題解決型営業を実践していくために、総合的なコミュニケーションスキルの向上に向けた研修を行っています。



「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客様からのお借入や保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分検討するなど、適切な対応に努めています。

	令和3年3月期	令和4年3月期	令和5年3月期
新規に無保証で融資した件数	2,413件	1,516件	1,600件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	18.95%	16.60%	22.51%
保証契約を解除した件数	71件	87件	92件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る)	0件	0件	0件